

桜蔭会便り

発行 一般社団法人桜蔭会

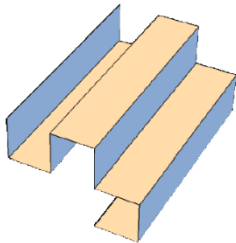
数学科同窓会主催 第3回夏期数学セミナー報告

本セミナーは「卒業後も学びの場を残す」ことを掲げて過去30年に亘り桜蔭会と数学科のご協力により毎年開催されてきましたが、一昨年からは数学科同窓会主催で開催しています。

今年は7月24,25日に日本大学理工学部教授の平田典子先生（昭54数）を講師にお迎えし、「こんな数が無理数かどうかも知られていない?!ー無理数と有理数の見分け方と未解決問題」というテーマで行いました。始めに、長方形の紙を同じ方向に繰返し二つ折りすることによりできる「紙折り数列」から超越数を作るという体験をしまし

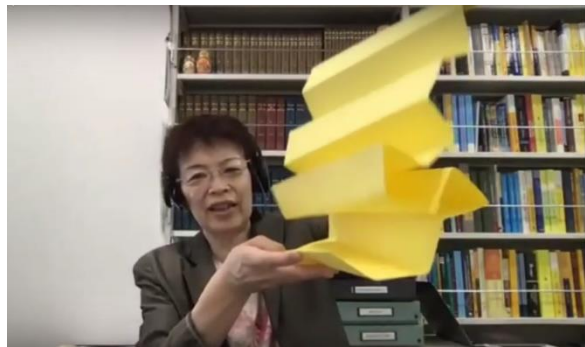
た。また自然界やデザインによく現れる黄金数が無理数であることの幾何学的証明が紹介され、次に、自然対数の底 e などの数が無理数であることが、有理数であると仮定すると正の整数の数列でゼロに収束するものができ矛盾が生じるという方法で証明できることを学びました。色々な未解決問題にも触れることができ、数の魅力と講師の先生の数への情熱が伝わってくるセミナーでした。

今回はZoom開催で20名余の参加者がありました。毎年夏に開催しますので多くの方々のご参加をお待ちしております。（浅野、小林）



ここ↑を小数点とする

「紙折り数列（山は0，谷は1）」



「講師による紙折り数列の説明」

🌸2021年度お茶の水同窓連絡会懇談会報告

2021年8月24日オンラインで、お茶の水同窓連絡会懇談会を開催。大学から佐々木学長、森田副学長、新井副学長、坂元副学長、藤原学長補佐、附属学校園の校長先生・園長先生をお迎えしてコロナ禍での大学や附属学校園の様子、大学に設置されたコロナ対策室のお話などをうかがった。

また、2025年に大学が創立150周年となるので、その準備が始まっていることや各同窓会へ協力のお願ひも話題となった。